

系 統	2液型シリコーン系樹脂封止材
特 長	1) 透明で変形性能に優れる。 2) 流動性に優れ、細部まで充填可能。 3) 高耐候性。 4) 硬化物は軟らかいが、自立可能。 5) 粘着性があるため、硬化物が切れても再粘着する。
用 途	1) 支承封止
配 合 比	主 剤：硬化剤 = 1：1 (重量比)
荷 姿	16kgセット (主剤/8.00kg、硬化剤/8.00kg)
外 観 性 状	主 剤…無色透明液状 硬化剤…無色透明液状 混合物…無色透明液状

可使時間の目安  
硬化時間の目安

タ イ プ	冬用 (W)		夏用 (S)	
温 度 [°C]	5	15	15	30
可 使 時 間 [時間]	16	4	30	5
硬 化 時 間 [時間]	40	15	41	10

※ 気温15℃以上の環境では、夏用を御使用下さい。

比 重	0.97±0.10 (硬化物)
貯蔵保証期間	14か月 (未使用、冷暗所保存)
消 防 法 による 区 分	主 剤 指定可燃物 可燃性液体類 硬化剤 指定可燃物 可燃性液体類
毒物及び劇物 取 締 法	主 剤 該当しない 硬化剤 該当しない
使 用 方 法	1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。 2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。 3) 空気の巻き込みがないよう型枠内にゆっくりと注ぎ込む 4) 硬化後、表面に塵粉塵等付着しないよう透明塗料を塗布する。
使用上の注意	1) 接着面の表面処理を十分に行う。(レイタンス、汚れの除去) 2) 硬化阻害を防止するため、専用プライマーを接着面に塗布する。 3) 打設箇所が乾燥状態であることを確認する。 4) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。 5) 可使時間内に作業を終了する。 6) 養生中、水と接触する恐れがある場合は、シート養生する。 7) シンナーや水を混入して使用しない。 8) 硬化後に型枠を取り外す場合は、ポリプロピレン等はく離テープを予め型枠面に設置しておく。

### ⚠ 注 意

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。